

令和5年度シラバス

科		科 目		学年	単位数
建築設備科 建築デザインコース		建 築 法 規		3学年	2単位
学習の到達目標		建築法規に関する基礎的な知識と技術を習得させ、実務に応用できる能力と態度を育てる。			
教科書・教材等		建築法規(実教出版・工業377)	授業形態	一斉授業	
関心・意欲・態度		思考・判断・表現	技能	知識・理解	
・建物内の設備システムについて、興味を示しているか？		・建築物の設備について説明できる。 ・施工計画について概要を説明できる。	・建築法規を理解し、発表できる。	・建築法規の基本的な知識を身につけている。 ・建築法規を理解して検討することができる。	
学期	月	指 導 内 容		配当時数	評価の観点・方法
一 学 期	4	建築法規の起源	外国の例、日本の例に関する基本的なことを学ぶ。	28	レポート提出 評価方法 中間、期末考査 授業態度
	5	建築法規の意義	法規の建築に自由と守るべきルール、建築の特徴、建築のルールの種類と効果を学ぶ。		
	6	法規の体系と建築基準法の構成	法規の体系および建築基準法の構成を学ぶ		
	7	建築基準法の基本用語	法令用語、建築基準法の用語、面積算定各部の高さを学ぶ。		
二 学 期	9	一般構造・建築設備についての規定	室内環境についての規定 法令についての規定 日常安全についての規定	32	
	10	構造設計についての規定	構造設計と構造規定 一般的な規定 構造計算の方法		
	11	防火と避難についての規定	火災に対する安全についての規制 火災の進展と法規 火災の拡大を防止する対策		
	12	都市計画法と建築基準法	都市計画法の目的 建築基準法の集団規定の目的		
三 学 期	1	手続きのあらまし	手続きなどの流れ 手続きなどを行う者と提出先	10	
	2	設計と工事の段階に関わる法規	建築法 安全管理と衛生管理 環境の保護		
	3				
				70	